



今月の一枚「北海道上川郡東川町 牧場」

まだまだ暑い日が続きます。
熱中症予防声かけプロジェクト実施中!!

みんなが少し意識を変えるだけで、熱中症被害は防げます。さあ、となりの人に声をかけましょう。ひと涼みしましょうと・・・

INDEX

- 表紙「今月の一枚」
- 年賀状印刷
- 大成印刷 営業部紹介
- 印刷会社と胆管がん
- ロンドンパラリンピック

今月のひとこと

蝉の声もまだおとろえず、厳しい暑さがお過ぎますが、いかがお過ごしですか。残暑厳しき折、どうぞで自愛くださいますようお願い申し上げます。

年賀状印刷

もう9月です。年賀状印刷のご用意はお早めどうぞ!!

印刷業界ではカレンダー制作もそうですが、年賀状制作も始まっているんです。弊社でも年賀状印刷を開始します。

2013年の干支は「癸巳年(みずのとみとし)」です。

商品一覧

- オリジナルデザイン年賀状印刷
 - 既製デザイン年賀状 名入れ印刷
 - *宛名印字
 - *名刺入力作業
- *こちらセットで出来ます。

お年玉付年賀はがき

年賀はがきの発売は11月1日からです。年賀はがき印刷は発売日以降になります。

※年賀はがきは、すべて弊社でご用意させていただきます。お客様からのはがきの持ち込みは承っておりません。ご了承ください。

豆知識

干支は十干と十二支からなっています。十二支はご存じだと思っので省略しますが、十干は甲(きのえ)乙(きのと)丙(ひのえ)丁(ひのと)戊(つちのえ)己(つちのと)庚(かのえ)辛(かのと)壬(みづのえ)癸(みずのと)から成り立ちます。

十干と十二支が相互に組み合わせられて六十干支が成り立っています。この六十干支の総称が干支です。

十二支にも陰・陽があり、「子・寅・辰・申・午・戌」が陽、「丑・卯・巳・未・酉・亥」は陰で、陰陽が交互に割り当てられています。

年賀状印刷、はじめまわ。



「ありがとうございます 大成印刷です」

受話器からの第一声はいかがでしょうか？ 元気な声が聞こえてますでしょうか？

大成印刷の営業部は男女2人ずつ、4人のメンバーで構成されています。見積もり、お客様対応、納期管理は当然のことながら、お客様の悩み解決、売上げアップに貢献出来るアイテムも提案しています。デザイン制作からオフセット印刷・オンデマンド印刷。最終媒体も無制限になりつつある今。弊社のワンスストップサービスを是非お試しください。これからも、お客様にいろいろなご提案ができる大成印刷を目指して頑張っています。

「ありがとうございます 大成印刷です」
お電話、お待ちしております。 **03-3669-4941**



印刷会社と胆管がん

大成印刷では、有機溶剤作業主任者の資格を持つ者を中心に 法令や指針に従い、業務を行っていきます。

今、社会問題となっている、胆管がんとの因果関係はまだはっきりとしていませんが、印刷機に付着したインクを落とすのに使用する、有機溶剤を含む洗浄剤に原因があるといわれています。有機溶剤とは油やロウ、樹脂、ゴム、塗料など水に溶けないものを溶かす有機化合物で、揮発しやすく工業的な用途に使われるものを言います。弊社では、環境への取組みから、安全な溶剤を使用しています。

弊社では現場作業者が東京都印刷工業組合主催の化学物質の取り扱いに関する「印刷職場の労働安全対策セミナー」を受講するなどして業務にあたっています。また、環境保護印刷やGPマークなど各種認定を受けています。また、ISO14001（環境マネジメントシステム）を来年4月に取得予定です。

厚生労働省調査

厚生労働省は洗浄作業を行っている561の印刷事業所を対象に6月中旬～下旬にかけ、調査を実施いたしました。法令や指針の対象となっている有機溶剤を使っていた事業所は494あり、77.5%に当たる383事業所で違反が確認されました。弊社では、有機溶剤作業主任者の資格を持つ者を中心に、使用溶剤・換気等の安全を確認致しました。

ロンドンパラリンピック

ロンドンパラリンピックは、2012年8月29日から9月9日まで、イギリスの首都ロンドンで開催される夏季パラリンピック第14回大会です。
組織委員会の試算では、20競技に約4,200人の参加が見込まれています。



ロンドンオリンピックは、日本時間の8月13日早くに閉会式が行われ、17日間にわたった大会が幕を閉じました。今回はパラリンピックのお話です。

パラリンピックは、戦争で負傷した兵士たちのリハビリテーションとして「手術よりスポーツを」の理念で始まりました。

もともと、IOCとは全く関係がなく、オリンピックとは開催地が異なりましたが、ソウルオリンピック以後、オリンピック開催後に同じ場所でパラリンピックを開催することが義務付けられるようになった。2008年の北京大会からはオリンピック委員会との関係は強固なものとなりました。

「パラリンピック」(Paralympic)の名称は、半身の不随(paraplegic)+オリンピック(Olympic)の造語だが、半身不随者以外も参加するようになったため、1985年から、平行(Parallel)+オリンピック(Olympic)で、「もう一つのオリンピック」として再解釈されることとなりました。オリンピックと違いパラリンピックには障害の度合いに応じた階級が存在します。たとえば、肢体などの障害の場合は「LW」や「LC」等の競技ごとの記号+度合いを数字で表す。障害種は「運動機能障害」「脳性麻痺」「切断など」「視覚障害」があります。現在は聴覚障害者・知的障害者・精神障害者はパラリンピックには出場ができません。シンボルカラーは赤・緑・青。それぞれ、赤色が心、緑色が身体、青色が精神を表しています。



がんばれ、ニッポン!!